

千葉大学医学部附属病院で内分泌評価のため入院された 副腎皮質機能低下症疑いの患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年5月24日

糖尿病・代謝・内分泌内科

糖尿病・代謝・内分泌内科では、「明らかな器質的疾患を伴わない低コルチゾール血症における視床下部-下垂体-副腎系の内分泌機能に関する検討」の研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2022年4月1日～2025年3月31日の間に糖尿病・代謝・内分泌内科に副腎皮質機能低下症疑いで入院され内分泌負荷試験を行った方

1. 研究課題名

「明らかな器質的疾患を伴わない低コルチゾール血症における視床下部-下垂体-副腎系の内分泌機能に関する検討」

2. 研究期間

2025年承認日～2026年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

明らかな原因がなく、抑うつや倦怠感があり血液中のコルチゾール（抗炎症や抗ストレスにかかわるホルモン）が低く、副腎皮質（コルチゾールを産生する中心となる部位）の機能低下が疑われた患者さんについて、コルチゾールや、コルチゾールの分泌を促すACTHというホルモンを分泌させる検査（投与する薬剤により名前が異なり、インスリン低血糖試験・CRH 負荷試験・rapid ACTH 負荷試験・GHRP2 負荷試験）の結果や臨床情報が

ら、不足しているホルモン（グルココルチコイド）を補う治療が必要な患者さんの特徴について検討します。

2022年4月1日から2025年3月31日までの間に副腎皮質機能低下症疑いで入院し、インスリン低血糖試験・CRH 負荷試験・rapid ACTH 負荷試験・GHRP2 負荷試験のいずれかもしくは複数を行った患者さんを対象に診療録に記載されている情報を収集し解析を行います。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、体重、既往歴、合併症、併用薬、グルココルチコイド使用歴、病歴、臨床症状、グルココルチコイド補充後の症状の変化、ホルモン基礎値（ACTH、コルチゾール、DHEA-S）、インスリン低血糖試験・CRH 負荷試験・rapid ACTH 負荷試験・GHRP2 負荷試験の ACTH およびコルチゾール値、インスリン低血糖試験における血糖値の最低値を使用します。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：糖尿病・代謝・内分泌内科 講師 鈴木 佐和子

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。

情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

糖尿病・代謝・内分泌内科 講師

鈴木 佐和子

043（222）7171 内線5255